2024年度 ことりぐみ クラスだより

敦賀教会幼稚園 園長 有岡史孝
4月26日 発行 執筆者 吉野ともみ

寒い冬が終わり、園庭に柔らかな光が降り注ぎ、春の訪れを感じます。
始園日。1つ大きくなった喜びを噛みしめながらお部屋に入ってきてくれた子ども達。ちょっぴりドキドキした様子もありましたが、教師にもすぐに慣れ、好きな遊びをじっくり楽しんでいます。楽しいこと一杯のことり組での生活が始まりました。
保護者の方、教師、友だち、そして神様からの愛を感じ、様々な活動を通して、自信をつけ、自分らしくのびのび園生活を送ることが出来るように祈りつつ歩んでいきたいと思います。また、子どもたちの興味のあることや夢中になっていることに寄り添い思う存分遊ぶことが出来るよう…、一人ひとりの思いが実現されるよう心がけていきたいと思います。大好きな遊びを伸び伸びと楽しみ多くの経験を積む中で、どんな成長を見せてくれるでしょうか…とても楽しみです。子ども達と1つ1つの事をめいっぱい楽しみながら導き、保護者の方とその成長を分かち合えたら幸いです。1年間どうぞよろしくお願いします。ことり組 担任 吉野ともみ

一緒だと嬉しいね♪

登園してくると目を輝かせながら、好きな遊びをじっくり楽しんでいます。お部屋では制作やトランプ、すごろくを楽しみ、園庭では鬼ごっこやはないちもんめをしたり、また、遊具を宇宙船に見立てごっこ遊びを楽しんだり、砂場で山や川を作ったり…一人でじっくり楽しむのも良いが、友だちを誘い、言葉を交わしながら遊びを展開する姿も見られます。
年中児は「個から集団へ」向かう時。相手の想いに気が付き、自分の思いとの違いに戸惑ったりしつつも、少しずつ相手を受け入れることが出来るようになり、友だちとのつながりが更に深まる時です。楽しさを感じる一方でトラブルも多く様々な葛藤を経験していきます。その経験1つ1つが子どもたちのこれからの人生において、人間関係を築いていく上で良い基盤となるよう、大切なこの時期に教師は子どもたちの想いに共感し、みんなで話し合い、分かち合うことで相手を喜んで受け入れ、気持ちに寄り添うことができる♡を育んでいきたいと思います。

いちごがり

19日に美浜町hama berryにいちごがりに出かけました。当日までお部屋で歌を歌ったり、ヘタ入れを作ったり楽しみに待っていました。甘い香りが広がるハウスに入ると真っ赤ないちごがずらりと並び、子ども達は大喜び!!大きないちごを頬張ったり、小粒な物を沢山食べたり、幸せな時間を過ごしました。美味しい春の恵みをくださった神様、大切に育ててくださった農園の方々に感謝の気持ちで一杯です。

お知らせ★

★4月24日、ことり組に新たにお友達を迎えました。「いとう あおいくん」「伊藤 蒼くん」です。一緒に楽しいことを沢山しましょうね!!
★天候の良いこの時期、園庭で遊んで過ごしたいと思います。汚れても良い服装での登園にご協力お願いします。
★身の回りのことを丁寧に行える子ども達です。ハンカチの準備等の身仕度が習慣付くようお家の方と一緒に出来るとより素敵ですね。

☆1年間よろしくお願いします☆

ことりぐみのみなさん

しんきゅうおめでとうございます。あたらしいいちねんもみなさんといっしょにすごせること、とってもうれしいです。ことりぐみでも、いろんなことにちょうせんして、たのしみましょうね!! よろしくおねがいします。
こいけみね

ことり組のみなさん

毎朝元気に「おはようございます!」とお部屋に入ってくることり組さんはとてもステキです!! お部屋も先生もかわってまだドキドキしていると思います。先生もこれからみなさんと楽しく過ごせると思うとドキドキワクワクしています。いっぱい笑って楽しい一年にしましょう!! よろしくお願いします。田中美香